

PASS XP-25

Phono Equalizer Amplifier (生産完了)



XP-25は1997年発表のXonoフォノステージの後継機です。ローレベルでのノイズ低減、より精緻な解像度、より良く制動された低域を実現、電源部をセパレートし、より優れたSN比を達成、2系統の入力対応、またフロントでのコントロールなど魅力的な2シャーシのフォノイコライザーになっています。

PASS Laboratoriesでは、Nelson Passと、その共同デザイナー、Wayne Colburnは優れた識別力のあるアナログユーザーの為に素晴らしいいくつかのフォノステージプリアンプをデザインしてきた長い歴史、キャリアがあります。

PASSのフォノステージプリアンプの新しい化身「XP-25」は現実的に“Streaming Analog”[®]からの音響的陶醉のレベルの限界を押し上げました。1997年以降、フォノステージプリアンプデザインへの信条は音楽がレコード面からリスナーの耳へと抵抗なくスムーズに流れることでした。それぞれの製品の進化の中で、音楽と芸術的意味の核心を決して忘れて、犠牲にせずより大きい詳細さと明快さをもって伝えられていなければなりません。XP-25はその期待を裏切りません。XP-25は数えきれない市場のアームとカートリッジの組合せのリスニングを経ています。リスニングからは測定パフォーマンス以上に数量を超えた先例を得られました。その結果、ダイナミック、瑞々しく、スムーズなサウンド、劇的なディテールと壮大な階層を実現しています。

XP-25による再生では本当の体感としてリアルな低域を提供します。あたかも、本当のミュージシャンが我々のリクエストを受けてくれたかのように。

XP-25はエクセレンス、適応性、便宜性の交差点上で設計されました。XP-25はRIAAパフォーマンスを極低歪率で強化しています。XP-25で貴方はお好きなレコードに内容の細密さ、幻のような豊かさで全く新しい次元を発見するでしょう。

XP-25は全てのコントロール機能をフロントパネルに配し、リアパネルに2つの入力系統を持ちます。それぞれ、負荷抵抗、負荷容量、ゲインの切替設定がフロントパネルのロータリースイッチでノイズレスでできます。(メモリー機能はありませんのでカートリッジ切替時に設定が必要です。) XP-25のゲイン切替ではどんな高出力カートリッジでもオーバーロードをさせないようにできます。ハイパスフィルターはサブソニックカットの為にON/OFF可能です。ミュート機能はピックアップの昇降をノイズレスで行なう為に便利な機能です。

フロントコントロール機能：

Resistive Loading：30-50-100-160-250-320-500-4KΩ

Capacitive Loading：100-200-320-430-530-750pF

Gain/ゲイン：76-66-53dB

Input：1-2

Hi-Pass：ON/OFF

Mute：ON/OFF

XP-25は2シャーシからなります。1つはフルフィルターの定電圧電源回路部です、もう一つはアナログゲイン回路、入力スイッチング、負荷コントロール、RIAA フォノステージとなっています。2つのシャーシはシールド / フィルターされた Din25pin ケーブルで接続されます。Din25pin ケーブルは電源のみの供給で、アナログ信号には無関係です。

XP-25はデュアルモノデザインで、チャンネル間のクロストークを最小にしています。負荷用の抵抗とコンデンサーは最高の信号をできる限り雑音から遠ざける為にフロントパネルスイッチからは切り離されています。

XP-25は通常入カステージでトランスフォーマーを必要とするような低出力 MC カートリッジに対して非常に高い適合性を特長としています。1980 年代の当初まではオーディオファイルは低出力の MC カートリッジに高出力カートリッジよりも優れたピックアップ性能を持つことを認識していました。これは多くの場合、カートリッジの発電機構において、単に低いムービング質量によるものでした。6 ターンの巻線で、可能な限り細いワイヤーが軽く、硬い巻枠に巻かれたムービングコイルは 2-3年前には不可能だった正確なグルーヴのトレースが可能になりました。また、カートリッジメーカーは車やオートパイがタイヤで高速で起伏のある地形をしっかりとらえて進む努力、アンスプリングマスを低くすることを学びました。それぞれにとって正確なトラッキングは究極のゴールです。サスペンションにつけられる可動質量の低減化はその答えの大きな要因です。

しかしながら、一般的に低出力で信号を抽出することができたアクティブフォノアンプはノイズの増加と密接な関係でした。昇圧トランスは一般的にノイズの問題は解決していましたが、いくつかの素晴らしい音のディテールをトランスの鉄芯 / コアで失っていました。XP-25はレコード再生に我々が必要とする増幅機構と低ノイズを実現しています。

XP-25の非常に低いノイズ / ハイゲイン構造は 40 μ V のカートリッジ入力でも綺麗に静かに 0.5V 以上のラインレベル信号を送り出せます。我々が知る限り、これはフォノステージ業界でも最高のパフォーマンススペックです。しかも、そのパフォーマンス測定基準を超えてユーザーフレンドリーな、音楽的な、楽しいフォノステージアンプです。XP-25は信頼される貴方の耳で貴方のレコードコレクションをいつまでも聴いていたいと思えるような感動を与えるでしょう。



製品仕様

■ゲイン：

- ・ 53/47dB balanced/single ended out.(1kHz)
- ・ 66/60dB balanced/single ended out.(1kHz)
- ・ 76/70dB balanced/single ended out.(1kHz)

■歪率：

- ・ < 0.005% at 1mV MC input
- ・ < 0.002% at 10 mV MM input

■周波数特性：

- ・ 20Hz ~ 20kHz (± 0.1 dB)
- ・ 5Hz ~ 100kHz (- 3 dB)

■RIAA 偏差：±0.1dB(10Hz ~ 20kHz)

■セットアップ項目：

- ・ 2 系統入力 (同時出力不可)
- ・ Resistive Loading 切替：30-50-100-160-250-320-500- ∞ (MC) 47k Ω (MM)
- ・ Gain 切替：76-66dB (MC) 53dB (MM)
- ・ MM Capacitive Loading：100-200-320-430-530-750pF

■入力インピーダンス：

- ・ 100pF-750pF
- ・ 30 Ω -47k Ω

■入力端子：MM or MC アンバランス (RCA) アース端子

■出力インピーダンス：single ended/balanced 150/150 Ω

■出力端子：バランス (XLR) or アンバランス (RCA)

■最大出力：22Vrms

■SN 比：-93dB 10mV入力 /MM、-85dB 1mV入力 /MC

■消費電力：25 W 100VAC

■外形寸法：本体 432 W x 102 H x 366 D (端子含む) mm

電源部 432 W x 102 H x 325 D (端子含む) mm

■梱包重量：本体 7.84kg 電源部 8.76kg

■価格：1,400,000 円 (税別)



〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70
TEL.03-5419-1594 FAX.03-5419-1591
https://www.electori.co.jp/con_top.html